ポリエチレン試料解析をLaboTexとTexToolsで比較する

高分子材料の ODF 解析では、LaboTexよりTexToolsが有利であることを 説明します。

Labotexでは、軸配向極点図のVolumeFraction(定量)は直接計算出来ません。 更に、高分子材料の逆極点計算が不可解の点があります。 しかし、結晶方位からODF図のmodelling機能があります。

TexToolsでは、面配向、軸配向の Volume Frcation 計算が可能 Triclinicを除く結晶系の逆極点計算が可能 Modelling機能はありません。

このような理由で、高分子材料ではTexToolsをお勧め致します。

2016年10月18日



HelperTex Office

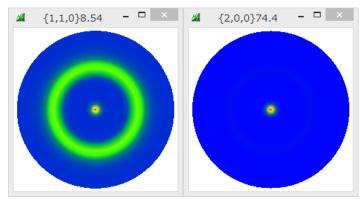
http://www.geocities.jp/helpertex2

- 1. 概要
- 2. 入力データ
- 3. ODF 用ファイル作成
  - 3. 1 LaboTex に格子定数変換
  - 3. 2 TexTools 用格子定数
- 4. LaboTex で入力データの解析
  - 4. 1 VolumeFraction
  - 4. 2 再計算極点図
  - 4. 3 LaboTex の逆極点図は不可解
  - 4. 4 Kreans Factor
- 5. TexTools で入力データの解析
  - 5. 1 VolumeFraction
  - 5. 2 逆極点図
  - 5. 3 再計算極点図{200}から Kreans Factor を計算
- 6. TD軸で90度回転した極点図をTexToolsで解析
  - 6. 1 VolumeFraction
  - 6. 2 逆極点図 RD 方向
  - 6. 3 Kreans Factor
- 7. TD 軸回転の RD 方向逆極点図
- 8. TD 回転前の逆極点 ND 方向
- 9. {125} と {431} 面が存在する場合のDirectionとPlane

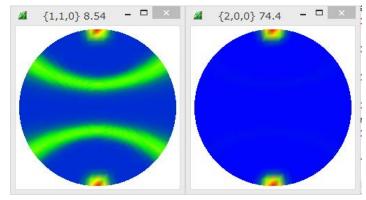
#### 1. 概要

透過極点図と反射極点図の極点図接続を行った完全極点図のODF解析比較を行う。

#### 2. 入力データ



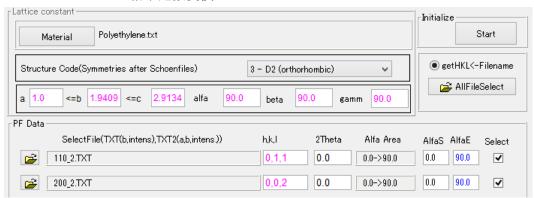
### TD軸で90度回転



LaboTex では、軸配向極点図を直接 VolumeFraction 計算できません。

#### 3. ODF 用ファイル作成

#### 3. 1 LaboTex に格子定数変換

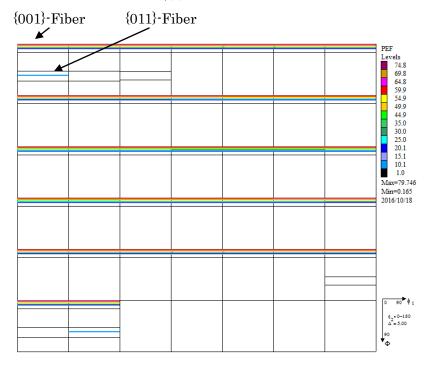


LaboTex では直交座標 Z 軸と結晶軸 C 軸を一致させ、a 軸- c 軸を基準面としています。 更に a < b , c として変換されています。

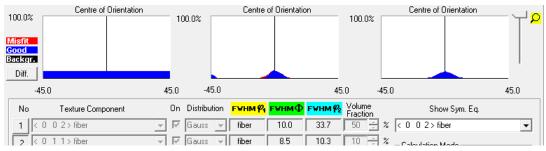
#### 3. 2 TexTools 用格子定数



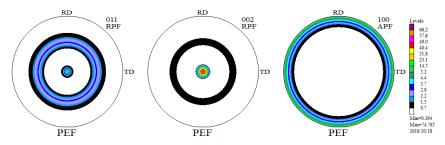
#### 4. LaboTex で入力データの解析



4. 1 VolumeFraction  $\{002\}$ -Fiber $\perp$ ND  $\not$  50%,  $\{011\}$ -Fiber $\perp$ ND  $\not$  10%



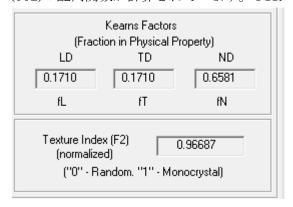
### 4. 2 再計算極点図



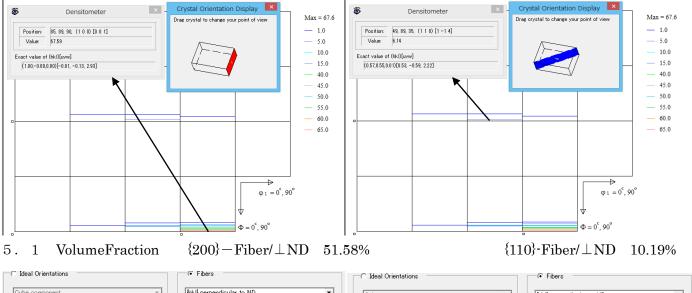
# 4.3 LaboTex の逆極点図は不可解解析を行いません。

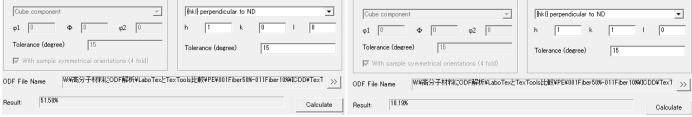
# 4. 4 Kreans Factor

{002}の配向関数が計算されています。CTRではOrientationソフトウエアと同一です。

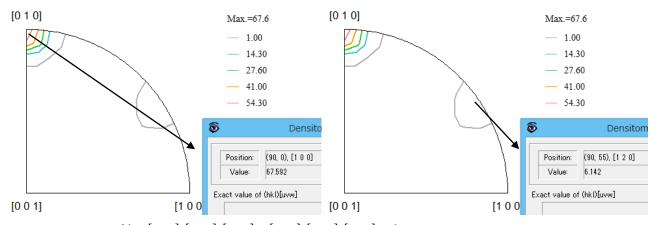


#### 5. TexTools で入力データの解析



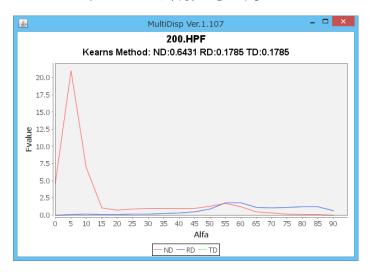


# 5. 2 逆極点図

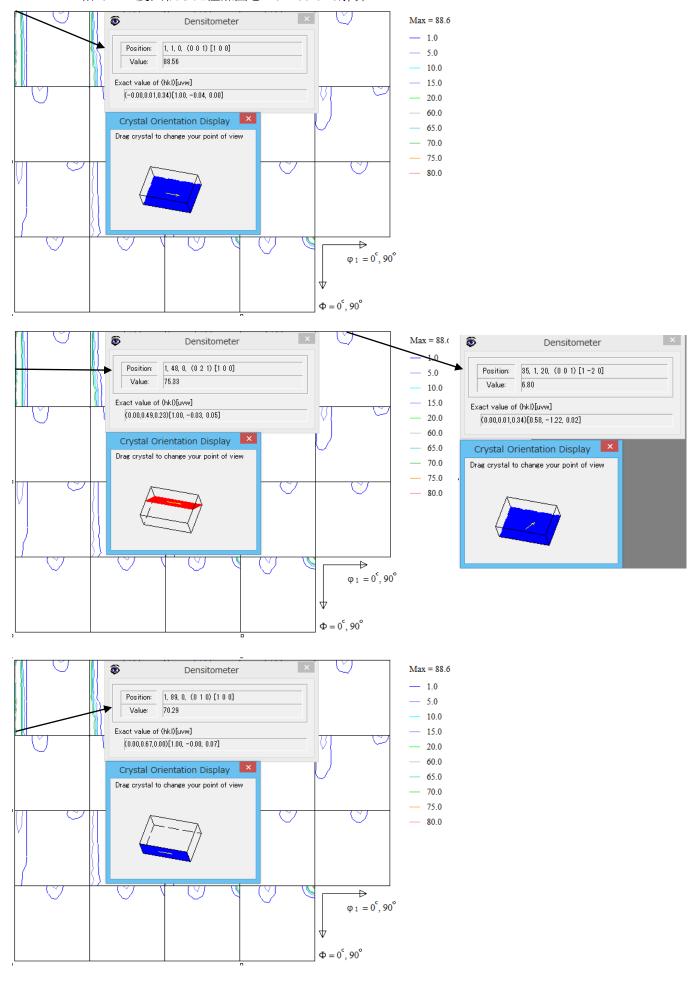


TexTools 軸 [001]-[100]-[010]は[001]-[010]-[100]かな???

5. 3 再計算極点図{200}から Kreans Factor を計算 (CTR の Orientastion ソフトウエアで計算)
TexToolsソフトウエアでは Kreans Factor の計算はできないが極点図を Export すれば
CTR ソフトウエアにより計算できます。



# 6. TD軸で90度回転した極点図をTexToolsで解析



#### 6. 1 VolumeFraction

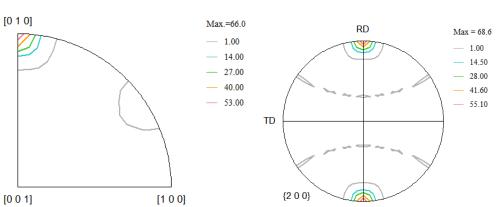
Orientation Volume Fraction					
Cube component	Fibers ⟨hk ⟩ perpendicular to RD h				
ODF File Name W¥高分子材料にODF解析¥LaboTexとTe	xTools比載文PE¥001Fiber50%-011Fiber10%¥ICDD¥rotat  Calculate  Cancel				

<100>-Fiber//RD

Orientation Volume Fraction					
C Ideal Orientations  Cube component	Fibers   ↑ Fibers  ↑ hkl} perpendicular to RD  ↑ Tolerance (degree)  ↑ 15				
ODF File Name W¥高分子材料にODF解析¥LaboTexとTexTools比較¥PE¥001Fiber50%-011Fiber10%¥ICDD¥rotat >>>  Result: 11.33%					
	Calculate  Cancel				

<110>-Fiber//RD

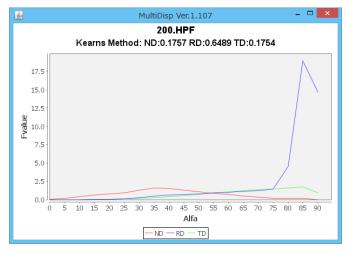
# 6. 2 逆極点図 RD 方向

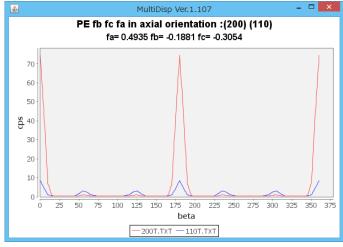


6. 3 Kreans Factor

測定透過極点図の外周のみから配向分布関数計算

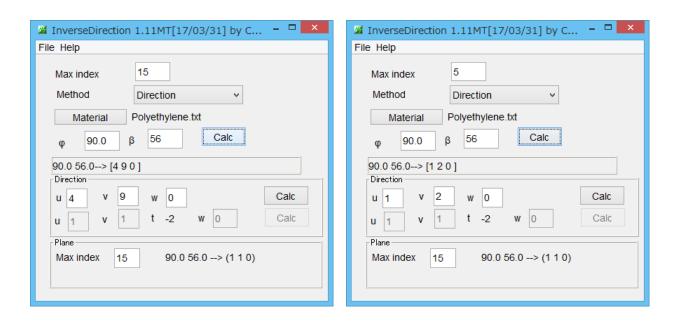
{200} 極点図





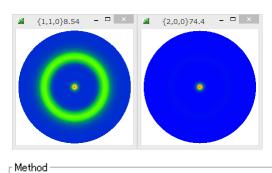


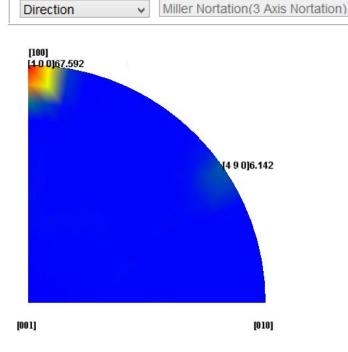
逆極点 $(\alpha \ \beta)$ 角度(90,56)を TexTools で計算すると[120]であるが計算する MaxIndex を 15 で計算すると[490]である。 Direction から Plane に変換すると[490]->(110)である MaxIndex を 5 で計算すると、[120]になります。



このような事を理解した上で、TD 回転前の逆極点 ND と TD 回転後の逆極点を精密に解析してみると

# 8. TD 回転前の逆極点 ND 方向 (TexTools では Direction で計算される)





[4 9 0] 90.0 55.0 6.142 90.0 35.0 [1 0 0] 90.0 0.0 67.592 90.0 90.0

Plane max index -

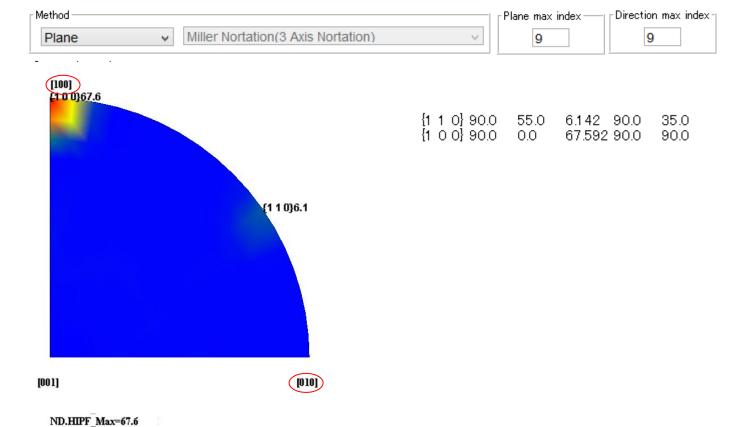
9

Direction max index-

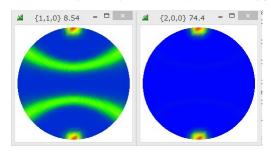
9

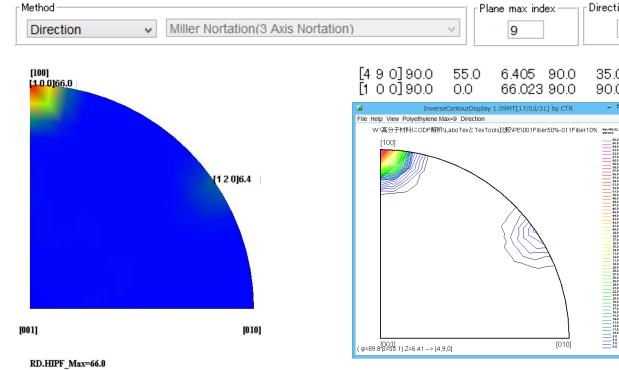
**TexTools** で[120]で計算される方位が [490]と計算される

#### ND.HIPF\_Max=67.6

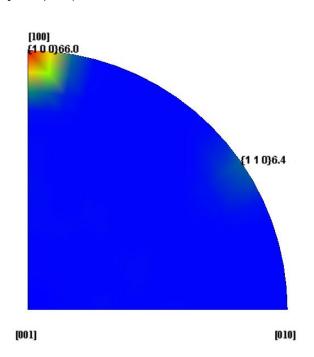


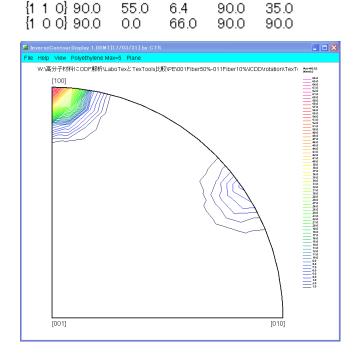
#### 9. TD 軸で回転された逆極点図 RD 方向





Method Plane max index Direction max index- Miller Nortation(3 Axis Nortation) Plane 9 9





Direction max index-

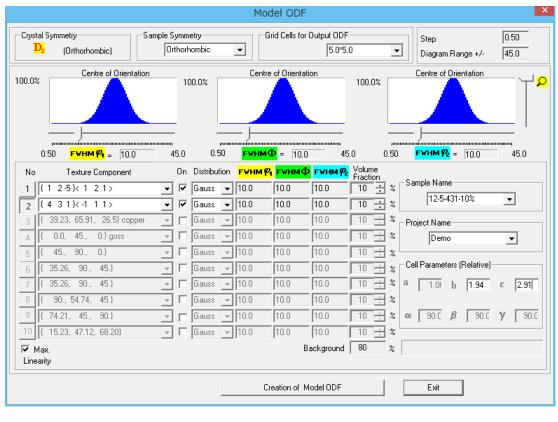
9

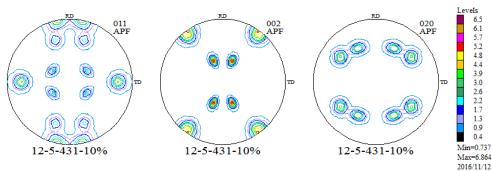
35.0

90.0

RD.HIPF\_Max=66.0

9. {125} と {431} 面が存在する場合のDirectionとPlane LaboTexで {12-5} <121>と {431} <-111>のODFを作成し 極点図 {011}、{002}、{020} を作成、





ICDD表記では {110}、{200}、{020} の極点図

7.4	(1.0)
4.93	(0.6662)

2.54 (0.3432)

90.0

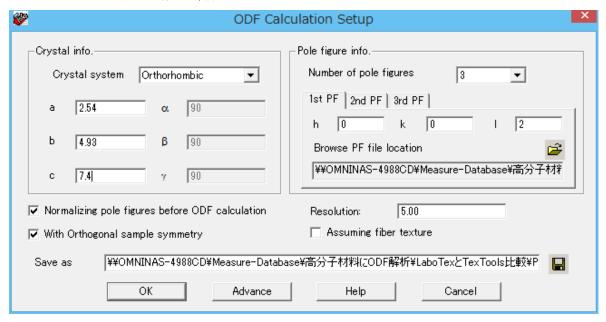
90.0

90.0

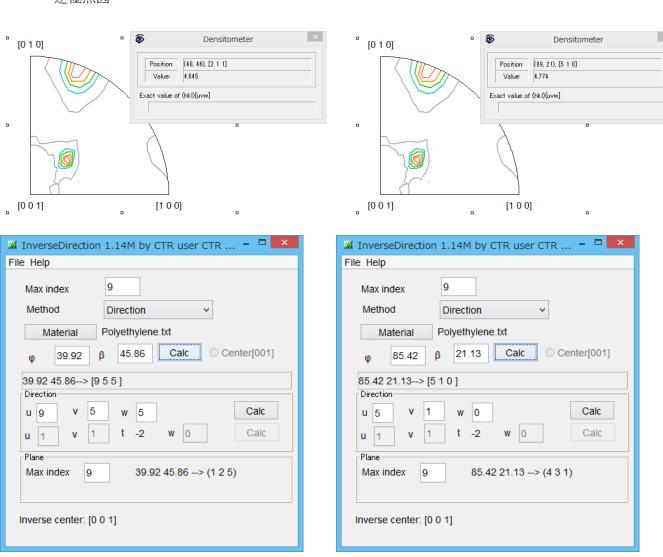
1.54056

Ç	)		_		
1	1	0	100.0	4.1029	21.642
2	2 0	0	35.0	3.7	24.032
2	2 1	0	5.0	2.9593	30.175
(	2	0	20.0	2.465	36.418
(	) 1	1	25.0	2.2579	39.893

#### LaboTexの格子定数で解析



#### 逆極点図



Planeで {125} と {431} が検出される。